

# 福祉部会

延人数 180 人のボランティアの方を求めています。おちから添えをお願いします。  
福祉部会長(福11)横井 幸雄

今年で 38 回目となる「こうべ子ども未来応援バザー」があります。  
**すべての子どもたちのすこやかな明日のためにー**  
これがスローガンです。

障害のある子どもたちに対する一般の人びとの理解と関心を高め、子どもたちを支援する活動をみんなの手で進めることを目的にして開催されます。

バザーの内容は広く市民より提供された善意の寄贈品を、趣旨に賛同し、応援して下さるボランティアの人たちの手によって寄贈品の整理・値付け作業をして、販売を行います。より多くの市民に理解をもって購入してもらい、その協力金を障害のある子どもたちの活動のために使われます。

バザーは 10 月 31 日より 2 日間開催されますが、準備のために 5 日間を要します。それだけ市民の方よりの寄贈品が多く寄せられて整理・値付けに多くの時間と労力が必要となります。延人数 180 人のボランティアの方の協力が必要なことをご理解頂けると幸いです。皆様のご理解と暖かいおちから添いをお願いします。

昨年の実績は要望人員 160 人に対して 60 人の方の協力を頂き、延人数は 116 人となりました。参加して頂いた方にはありがたくお礼を申し上げます。会員全体の参加率は 5.2% という結果で、会員皆様のご協力を切にお願いする次第です。昨年まで、ご協力を頂きました方には、今年もぜひともよろしく申し上げます。昨年バザーは 2 日間で 500 人の方が来場され、売上金は 113 万円という成果がありました。

主催は(財)ひょうご子どもと家庭福祉財団で多くの団体が支援して

います。  
共に生きる、支えあう、活動にちからを貸してください。

**シルバーカレッジ開校 15 周年 特別講演会の開催予告**  
KSC では開校 15 周年を記念して特別講演会が開催されます。この講演会にはグループわも協力することになっています。カレッジから皆様へ“福祉のこころ”を伝える機会として開かれます。ぜひ皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。  
**日時** 平成 20 年 11 月 16 日(日) 午後 1 時 30 分 ~ 3 時  
**場所** シルバーカレッジホール  
**講師** 阿部志郎(神奈川県立保健福祉大学名誉学長)  
応募方法等については、追って発表されます。

ミャンマー・サイクロン、中国大地震 災害緊急救援募金について  
**ご協力ほんとうにありがとうございました。**  
募金結果は次のとおりです。  
ミャンマー・サイクロン募金  
合計 28,166 円  
中国大地震募金  
合計 46,204 円  
総合計 74,536 円  
上記募金は、グループ わ から神戸市社会福祉協議会へお届けしました。なお、軍事独裁政権の国の場合は、直接被災地に浄財が行くルートと、被災者側に歓迎されるかたち(子どもの教育支援事業資金として使ってもらう)の支援方法を実行するとの回答を得ています。



車椅子テニスの試合風景

# 国際部会

車椅子テニス神戸オープン大会  
へのボランティア参加  
国 10 土井 昭政

昨年に引き続いて、「車椅子テニス神戸オープン 2008」が、4 月 26 日から 29 日にわたり、しあわせの村テニスコートで 130 名の選手が参加し競技が開催された。この大会は 1993 年からしあわせの村にて開催されており今年で 15 回目となる。グループわの国際部会は、毎年この大会にボランティアとして参加し、今年延 19 名がボランティア参加した。

具体的な活動は、テントの設営と撤去作業、選手の伊丹と関空への送迎添乗、駐車場の整理業務、弁当と飲み物の配布接待、トイレの汚物回収作業などである。

今年は海外からマレーシアと中国選手の参加があり、中国の選手は優秀な成績を残した。来年度は、更なる海外からの参加が予想されている。車椅子を操りながらテニスボールを追い、打ち返す技は本当にすばらしく、活力と技の結集ドラマである。私たちも大いにその躍動ぶりに感銘した。

今年は、天候に恵まれ、雨天の為に準備された三木防災公園屋内会場は使用されず、しあわせの村のテニスコートのみで実施されたが、来年度は多くの海外の選手と雨の対応も考慮して多くのボランティアが必要かもしれない。

閉会式で滑川実行委員長から、グループわのボランティア活動に謝辞をいただき、われわれの活動が評価されていることを痛感した。来年度も引き続きグループわ 国際部会員の多数の参画を期待したい。

